

学 習 指 導 案

松山 奈緒美

単元	Unit2 Lesson5 Are You All Right?		教科書名	Hello there!	
			出版社	東京書籍	
本時の 目標	(1)本文を聞き、キーワードを参考に、対話の場所、状況、そして痛い所を理解することができる。(理解の能力) (2)体調を伝える表現、具合の程度を伝える表現を使って、積極的にコミュニケーションを図ることができる。(表現の能力)				
指導 計画	時限	課	評価基準		
	1	Lesson4	他の生徒とコミュニケーションをとろうとする態度を育成する。		
	2	Lesson4	適切な表現を使って、他の生徒とコミュニケーションをとる。		
	3	Halloween activity	学習した表現を使って、ALT と積極的に会話する。		
	4	Lesson5 (本時)	程度を表す形容詞を用いて、自分の気持ちを相手に伝える。		
	5	Lesson5	相手の意見を聞き、自分の意見を述べる。		
	6	Show&Tell	意見・主張を、他人に伝える。英語を使って、関心のあるものを紹介する。		
教材	CD, CD プレーヤー, 黒板貼付用の重要フレーズ (2枚), マグネット, タイマー, フラッシュカード (8枚) 黒板貼付用病気 / 形容詞シート (各1枚), Dialog / インタビュー用プリント (両面印刷1枚), 黒板貼付用インタビュー対話 (1枚), 病気カード (40枚), Evaluation sheet (1枚)				
展 開	50分	学習内容・活動	配時	学習形態	指導上の留意点及び評価 (◎は評価)
	挨拶	明るく挨拶し、クラスの雰囲気作りをする。日にち、天気の問題。	3	全体	・生徒の緊張をほぐす。 ・生徒が積極的に質問に答えようとする雰囲気を作る。
	導入	(1) body parts の確認。 ①体の部位を表す英単語の確認。 ②"ache"の説明と病気(症状)の確認	5	全体	・単語が示す体の部位を生徒に答えさせる。 ・英文を聞かせ、症状の場所を確認。
	展開	(1) Dialog の確認。 ①-1: プリント配付。リスニング活動 (CD を聞いて、Dialog の内容を掴む。) ①-2: ディクテーション活動 (黒板に画用紙の貼付。意味の確認、発音練習。) ②本文の発音練習 ③対話練習 (歩いて自由に対話をする。)	40	全体 ペア (移動)	・CD は1回ずつ流す。 ◎本文を聞き、キーワードを参考に、対話の場所、状況、そして痛い所を理解することができる。(理解の能力) ・①-2 で重要表現の確認。 ・教師の後について、発音を確認しながら本文を読んでいく。 ・3分間を計る。

	<p>(2) Try It Out! (B)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対話の確認, 練習 ・インタビュー活動の説明, 実施 <ul style="list-style-type: none"> ・対話文の発音確認 		<p>ペア (移動)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・正しく発音ができるよう, 重要フレーズを繰り返し発音練習させる。 ・重要フレーズに関連づけて確認をする。 ・生徒 1 名と教師で, 対話のデモンストラーションを行う。 ・病気カードの配布。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>◎他の生徒とコミュニケーションを図ることができる。(表現の能力)</p> <p>観察・机間指導</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・意欲的でない生徒や, 適切に発音できない生徒の手助けをする。 ・生徒を指名し起立させ, 持っている病気カードを使って教師と対話をする。(時間に応じて生徒の人数を調整する。)
<p>まとめ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・全体で対話文確認 ・Evaluation Sheet の配付 ・次回の内容の予告 	<p>2</p>	<p>全体</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・個人で本時の自己評価をする。
<p>単元の 目標</p>	<p>【関心・意欲・態度】本課の内容に関心を持ち, 積極的に他の生徒とコミュニケーションを図ろうとする。</p> <p>【表現の能力】適切な表現を使い, 自分の気持ちや意見を相手に伝えることができる。</p> <p>【理解の能力】教師の説明や質問を通して, 本課の内容を理解することができる。</p> <p>【知識・理解】新出単語や重要フレーズの意味や使い方を理解している。</p>			

LESSON 5

ARE YOU ALL RIGHT?

★体調のよくないボブが保健室にやってきて、佐藤先生に相談します。 B = Bob S = Ms. Sato, school nurse

佐藤先生：あら、ボブ。
ボブ：佐藤先生、体がだるいのです。
佐藤先生：それはよくないわね。
①頭は痛いのか？
ボブ：いえ、全然。
佐藤先生：じゃあ、ゆうべはよく眠れたのか？
ボブ：はい。実はよく眠りすぎちゃって。
佐藤先生：ははっ！寝坊した？
ボブ：はい。それで朝ごはんを食べる時間がなくて。
佐藤先生：それじゃ、だるいはずよ。
朝ごはんは毎日きちんと食べないとね。
ボブ：はい、先生。
佐藤先生：もうすぐ昼休みよ。教室に戻って、もう少し②がんばりなさいね、ボブ。
ボブ：そうします。ありがとうございます。
佐藤先生：どういたしまして。いつでも来て！

S: Hi, Bob.
B: Ms. Sato, I feel really tired.
S: Oh, that's too bad.
①Do you have a _____?
B: Not at all.
S: Well, did you sleep well last night?
B: Yes, too well, in fact.
S: Aha! You overslept?
B: Yes, and I didn't have time for breakfast.
S: No wonder you feel tired.
You should eat breakfast every day.
B: Yes, Ms. Sato.
S: Lunch break is coming soon. Go back to class, and ②hang _____ there, Bob.
B: I will. Thank you.
S: You're welcome. Anytime!

☺ 何人と対話練習できたかな？

(相手にサインをしてもらおう。)

★ in 3 minutes

1	
2	
3	

Check the new words!

tired 疲れて

in fact 実は

overslept 寝過ごした

No wonder ~なのも当然だ

☺ 重要表現

1. 症状(病気)を尋ねる表現

~(病気)なの? Do you have a ~? ※~(病気)なんだ。I have a ~.

2. 励ますことばを述べる

がんばれ。 Hang in there.

INTERVIEW SHEET

No.	Name
-----	------

《アクティビティの形態》

- 隣の列同士で向かい合わせに席をくっつける。
- 1分間の制限時間で、お互いインタビューをしましょう。保健室に来た生徒（相手）の病名を英語で表に書いていく。インタビューが終わったら、カードを交換する。
- 制限時間がきたら、右側の列の人は左に1つずつ移動をし、また1分間でインタビューをする。
※毎回違うカードが手元にあることになる。

☺ 体調が悪いあなたは、保健室に行きます。保健室の先生(ペアの相手)に、病名を告げましょう。その後、どんな状態かと言い、早退できるかどうかを確認してください。厳しい先生から、許可がもらえるかな？ Let's try!!

生徒： I have a ピンク色のカードの表現 . (※ 病気を伝える表現)

Can I go home? (早退してもいいですか?)

先生： How is it? (どんな感じなの?)

生徒： It's ブルーのカードの表現 . (※ 痛みの状態を伝える表現)

先生： ①OK, you can go home. (早退許可)

※①か②, どちらかを選択して言うこと。

②Go back to class, and hang in there. (早退不許可)

No.	the illness (病名)	the condition (状態)	Can the student go home? (早退許可) Circle Yes or No.	
			Yes	No
1			Yes	No
2			Yes	No
3			Yes	No
4			Yes	No
5			Yes	No
6			Yes	No
7			Yes	No

fever (発熱)	fracture (骨折)
heartburn (胸やけ)	burns (やけど)
diarrhea (下痢)	bleeding (出血)
cough (せき)	running nose (鼻水)
sneeze (くしゃみ)	headache (頭痛)
short of breath (息切れ)	stomachache (腹痛)
muscular pain (筋肉痛)	sty (ものもらい)

severe (激痛)	not so bad (大丈夫)
severe (激痛)	slight (ちょっと)
painful (痛い)	terrible (ひどい)
terrible (ひどい)	all right (大丈夫)
slight (ちょっと)	not so bad (大丈夫)
terrible (ひどい)	all right (大丈夫)
not so bad (大丈夫)	painful (痛い)

EVALUATION SHEET

NO. NAME _____

👉 **Let's evaluate yourself!** (今日の授業を振り返ってみよう。)

評価項目	Circle the A, B, or C. ("A" is the best)		
対話文を聞いて、場所や状況を掴めた。	A	B	C
学習した表現を使って、 体調や具合の程度を伝えることができた。	A	B	C
積極的にコミュニケーションがとれた。	A	B	C
歩いてペアを見つける対話練習。 何人とできたかな？(最初の活動)	3人	2人	1人

EVALUATION SHEET

NO. NAME _____

👉 **Let's evaluate yourself!** (今日の授業を振り返ってみよう。)

評価項目	Circle the A, B, or C. ("A" is the best)		
対話文を聞いて、場所や状況を掴めた。	A	B	C
学習した表現を使って、 体調や具合の程度を伝えることができた。	A	B	C
積極的にコミュニケーションがとれた。	A	B	C
歩いてペアを見つける対話練習。 何人とできたかな？(最初の活動)	3人	2人	1人